製品保証書 （持込修理）

製品型番	BM-1312
保証期間	お買い上げ日より　　年間
お客様※	お名前 ご住所 お電話番号
お買い上げ日※	年　　月　　日
販売店※	店名・住所 電話番号

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。
※本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。
　従って本書によって保証書を発行している者（保証責任者）及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の
　権利を制限するものではありません。
　保障期間経過後の修理についてなどご不明な点は、“お問い合せ先”までお問い合わせください。

“お問い合わせ先“

本取扱説明書に掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。Bluetooth は Bluetooth SIG. Inc. U. S. A.の登録商標であり、当社はライセンスに基づき使用しています。

取扱説明書

ミラー型ハンズフリーカーキット

Free-Mira ～ フリーミラ ～

この度は、Free-Mira をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
本製品を安全に、また良好な状態でお使いいただくため、
ご使用の際には、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解のうえご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。
安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。
また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し説明しています。

⚠警告 この表示は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

⚠注意 この表示は損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

～絵表示について～

この記号は、してはいけない禁止内容です。

この記号は、必ず実行していただく強制内容です。

⚠警告

●走行中の携帯電話及び本製品の設定操作に関しては、大変危険ですので絶対に行わないでください。

●本製品を分解や改造しないでください。破損、感電または火災の原因になります。

●異常状態（異臭、発煙、異常音等）のまま使用を続けると、感電または火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、充電している場合は VC 充電器を抜いてください。安全を確認後、販売店または“お問い合わせ先”まで修理を依頼してください。

●内部に水などの液体や異物が入った場合は、電源スイッチを切り、販売店または“お問合せ先”まで修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、感電または火災の原因になります。

●給油の際には本製品の電源をお切りください。感電または火災の原因になります。

●電源の接続には必ず付属の DC 充電器をご使用ください。他の充電器を使用すると感電したり、強い電圧が加えられることによって、過大な電流が流れ、内蔵されている電池から漏液、発熱、発火または破損する原因になります。

●雷鳴が聞こえたら、DC 充電器などには触れないでください。感電の原因になります。

●本製品に衝撃が加わった場合や破損してしまった場合は、電源スイッチを切り、販売的または“お問い合わせ先”までご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電または火災の原因になります。

●本製品や電源ケーブルを熱器具の近くには近づけたり設置したりしないでください。故障または火災の原因になります。

●電源ケーブルが破損（芯線の露出、ひび割れ、断線など）した場合は、ただちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電または火災の原因になります。

●電源ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して、感電または火災の原因になります。

●電源ケーブルと人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。躓いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

⚠注意

●自動車運転中における携帯電話のハンズフリー使用に関しては、事前に使用地域の法律や条令などをよくご確認ください。

●充電完了後に、長時間DC 充電器を車に接続したままにしないでください。また充電終了後は、安全のために必ず DC 充電器を抜いてください。

●お手入れの際は、安全のため DC 充電器を抜いてください。

●濡れた手でDC 充電器を抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

●DC 充電器を抜くときは、ケーブルを引っ張らずに必ずコネクタ部分を持って抜いてください。ケーブルが傷つき、感電または火災の原因になります。

●お子様がむやみに手を触れないようにご注意ください。損害や破損の原因になります。

●車種によってまれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、そのような場合は使用しないでください。

●車から離れるときは、本製品の電源をお切りください。エンジンを止めても、シガーライターソケットに常時電源が供給される車種もありますので、ご注意ください。

ご使用にあたって

＜良好な通信のために＞
他の Bluetooth 機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが、常に電力を消費します。使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをおすすめします。

＜使用する電波について＞
本製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、電子レンジやペースメーカーの近くでは使用しないでください。

本製品を使用中に起きた事故及び違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

安全上のご注意 ……2

1. 各部の名称と働き ……8

2. ルームミラーに取り付ける ……10

3. 充電をする ……12

4. 電源を入れる ……14

5. 初期設定（ペアリング）をする ……15

6. 通話をする ……16

7. 録音／再生をする ……20

8. その他の機能 ……21

9. お手入れをする際には ……23

10. 安全ミニ知識 ……24

11. クイックガイド ……25

12. 故障かな？と思ったら ……26

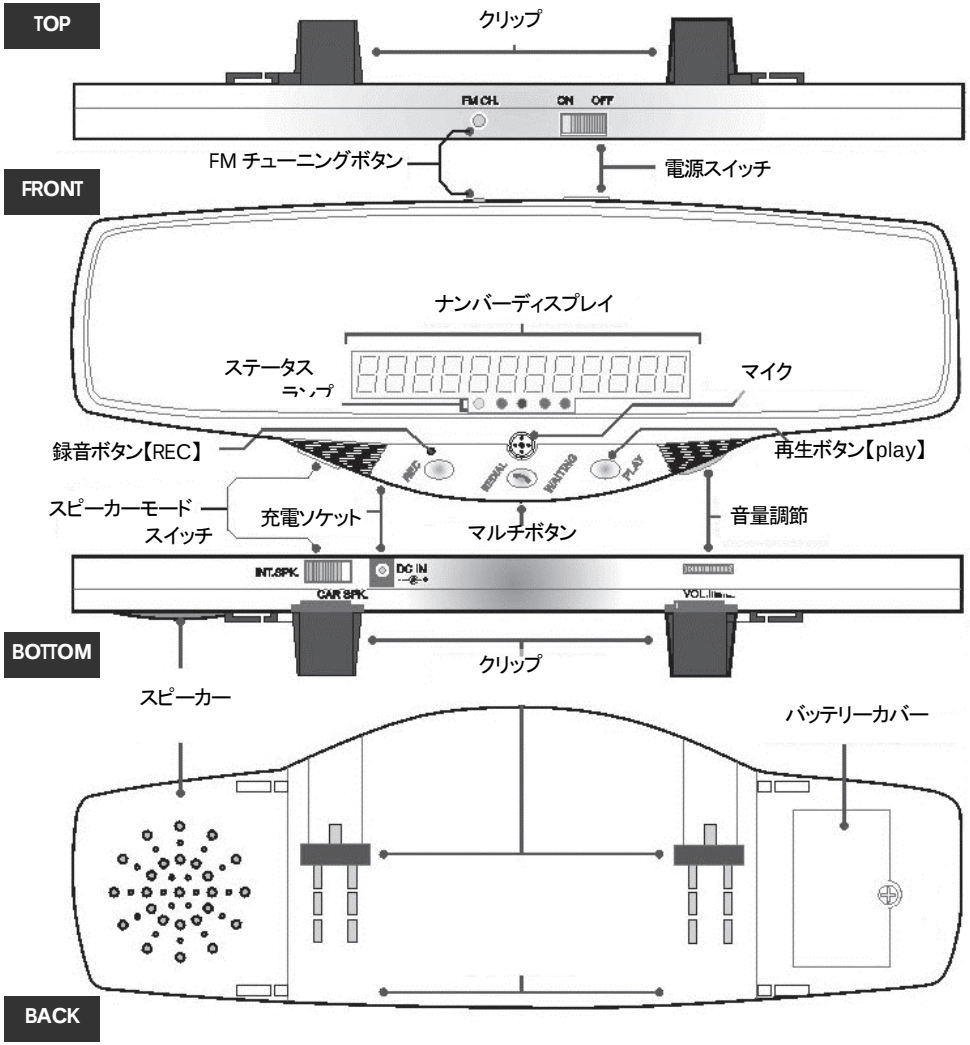
13. 主な仕様 ……27

14. 保証規定 ……28

製品保証書 ……30

1．各部の名称と働き

本体



本製品は、左図のようなキーと機能を持っています。

☆マルチボタン
このボタンで、1.電話に出る 2.電話を切る 3.ボイスダイヤル 4.リダイヤル 5.着信拒否 6.割込通話 7.Bluetooth の再接続ができます。

☆スピーカーモードスイッチ
サウンドモードを内部スピーカーかカースピーカー（FM）に切り替えます。

☆録音ボタン
ボイスメモの録音を開始／終了します。

☆再生ボタン
録音したメッセージを再生します。

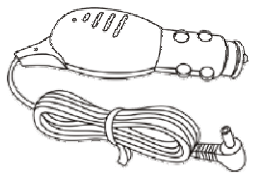
[redacted]

☆FM チューニングボタン
カーステレオで通話を聞くために、4 つの FM 周波数（88.1, 88.5, 88.7, 89.4）から選択します。

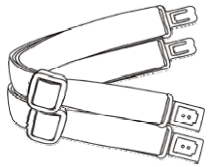
☆ステータスランプ
通話、録音メッセージ、充電状態についてのデバイスステータスを示します。

付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。



VC 充電器 1 個



安全ストラップ 2 本

取扱説明書（保証書を含む） 1 冊

2. ルームミラーに取り付ける

1. 本製品には上下に 2 組のクリップがあります。

・ミラーによっては本製品に対応できない（取り付けできない）場合があります。
・本製品の取り付けによりサンバイザーが使用できない場合があります。
・本製品が純正ルームミラーにしっかりと装着されていることをご確認の上、走行してください。
・本製品を装着すると、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
・本製品は、純正ルームミラーとは視界の範囲が異なりますのでご注意ください。
・本製品は、純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動などにより、ミラーが揺れたり、傾いてしまう場合があります。

2. 下の 2 つのクリップを純正ルームミラーの下部にはめ、持ち上げます。

⚠注意

●取り付けは確実に行ってください。落ちたりして、本製品や車両側の破損及び、怪我の原因になります。

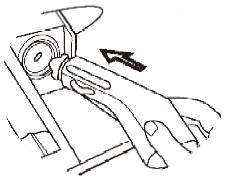
3. 下のクリップを伸ばし、上のクリップをルームミラーの上部にしっかりと固定します。
さらに確実に固定するために、安全ストラップを取り付けてください。
（※取り付けは、ルームミラーに重い負荷が加わらないように、ルームミラーをしっかりと支えて行ってください。車体への取り付け強度が弱い一部の車種では破損の原因になります。）

4. 本製品の取り付け角度を、後方がよく見えるよう調節します。

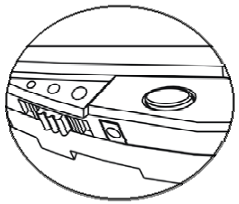
3. 充電をする

本製品は充電式で電池交換可能な高性能リチウムポリマーバッテリーを採用しています。
使用前に本製品を充電してからご利用ください。

1. DC 充電器を自動車のシガーライターソケットに差し込んでください。



2. DC 充電器ケーブルを本製品下部の充電ソケットに接続してください。



完全に充電が済むまで 約 5 時間
連続通話時間 最長約 20 時間
スタンバイ時間 最長約 150 時間

●赤色 LED ランプ ： 「充電中」を示しています。

↓

●黄色 LED ランプ ： 「充電完了」を示しています。

※通話先 ID ディスプレイに「LO」が表示された場合はバッテリーの充電が必要です。

⚠警告

●シガーライターソケットや充電ソケット、DC 充電器の汚れはよく拭いて確実に差し込んでください。ホコリが付いていたり、不完全な接続をすると、接触不良を起こして火災の原因になります。

●シガーライターソケットは単独で使用してください。タコ足や分岐して接続すると異常加熱や発火の原因になります。

●運転の視界の妨げにならない場所、また自動車の機能（ブレーキやハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付け／配線を行ってください。誤った取り付けは、交通事故の原因になります。

●助手席エアバッグの妨げとなる場所に配線しないでください。プラグコードが妨げとなり、エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本製品が飛ばされ、事故や怪我の原因になります。

●充電は必ず、車を安全な場所に停車させてから行ってください。走行中の操作は危険ですので、絶対に行わないでください。

4. 電源を入れる

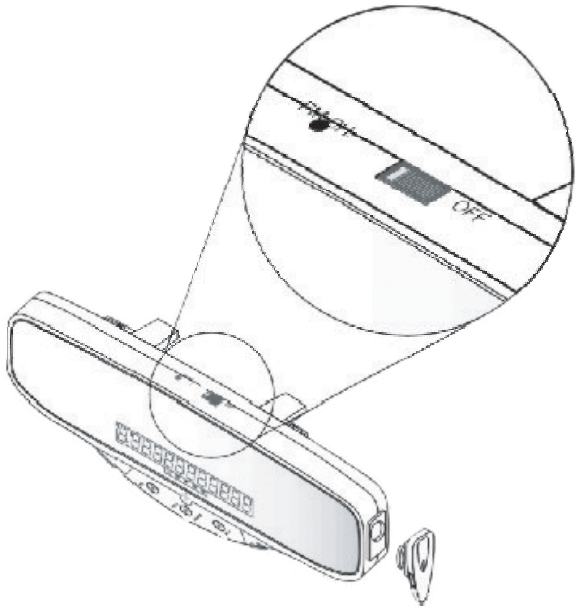
電源 ON

電源スイッチを ON にしてください。

●青色 LED ランプが点灯します。
ナンバーディスプレイの全ての桁が点灯します。
起動音がします。

電源 OFF

電源スイッチを OFF にしてください。



5. 初期設定（ペアリング）をする

本製品を最初に使用する前に、初期設定として Bluetooth 対応の携帯電話と本製品をペアリングする必要があります。
典型的なペアリング方法を以下に示します。

例）携帯電話とのペアリング手順

1. 本製品の電源スイッチを ON にし、スタンバイモードに
なっていることを確認してください。

● ○ ● ○ ● ○ ● ・・・
青色 LED ランプが 5 秒おきに点滅します。

2. 携帯電話の Bluetooth 機能を起動してください。

3. 携帯電話で Bluetooth デバイスを検索してください。
※範囲内にある使用可能なデバイスの一覧が表示されます。

4. 携帯電話に表示された一覧のなかから「ハンズフリー／handsfree」を選択してください。

ナンバーディスプレイに【PAIRED】
と表示されます。

5. 暗証番号「0000」を入力してペアリングします。

6. ペアリングが完了しました。

●青色 LED ランプが点灯します。

5. 初期設定（ペアリング）をする

接続について

本製品または携帯電話のバッテリー残量が低下すると、無線接続が途切れることがあります。
良好な接続状況を維持するために、本製品と携帯電話のバッテリーを十分に充電してからご使用ください。
また、携帯電話を本製品本体の近くに置くと接続がより良くなります。

電源を OFF にしても、ペアリングされた情報は本製品に残りますので、

次回お使いのときは電源を ON にするだけでご使用いただけます。

⚠警告

●ペアリングは必ず、車を安全な場所に停車させてから行ってください。走行中の操作は危険ですので、絶対に行わないでください。道路交通法違反及び、交通事故の原因になります。

6. 通話をする

ペアリングが完了したら、ハンズフリー通話ができるようになります。

●青色 LED ランプが点灯します。
ナンバーディスプレイに 1 分おきに【CAR】と表示されます。

以下の操作は交通法規に従い、安全な状態で行ってください。

電話に出るとき

1. ペアリング済みの携帯電話に着信があったとき、
本体のスピーカーから携帯電話の着信音が聞こえます。

ナンバーディスプレイに着信元の電話番号
または【CALL】が表示されます。

2. マルチボタンを 1 回押して（押し続けないでください）、ハンズフリー通話をします。
※携帯電話の通話ボタンでも通話可能ですが、
運転中の運転者は交通法違反となりますので、充分にご注意ください。

電話を切るとき

通話を終了するには、マルチボタンを 1 回押して（押し続けないでください）ください。
※携帯電話の終話ボタンでも切ることができますが、
運転中の運転者は交通法違反となりますので、充分にご注意ください。

本製品とペアリングをした後でも、一部の携帯電話では電話をかけるか着信があるまで接続できない場合があります。この場合でも使用は可能ですが、青色 LED ランプが点滅し、ナンバーディスプレイには着信元の電話番号が表示されません。

着信拒否をする

かかってきた電話を拒否する場合、マルチボタンを 2 回押してください。

●青色 LED ランプが点灯または点滅します。
ナンバーディスプレイに【REJECT】と表示されます。

ボイスダイアルをする

※本機能はボイスダイヤル機能を備えた携帯電話にのみ使用できます。

1. マルチボタンを 1 回押して（押し続けないでください）ください。

ナンバーディスプレイに【VOICEDIAL】と表示されます。

2. 本製品に向かってボイスタグをはっきりと発声してください。

リダイアルをする

最後にかけた番号にリダイアルをするには、マルチボタンをすばやく 2 回押してください。

ナンバーディスプレイに【REDIAL】と表示されます。

割込通話に対応する（キャッチフォン）

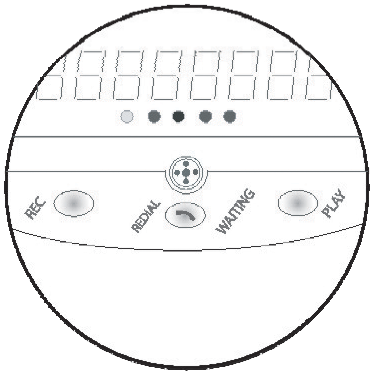
1. 本製品で通話中に別の電話がかかってきた場合、警告音（通常は数回のビープ音）が鳴ります。

2. マルチボタンを数秒間長押しすると、最初の通話は保留になり、2 番目の着信元と通話できます。

ナンバーディスプレイに 2 番目の着信番号が表示されます。

3. もう一度マルチボタンを数秒間長押しすると 2 つの通話先が切り替わります。

4. どちらかの電話を切るには、通話先を選択してマルチボタンを 1 回だけ押してください。

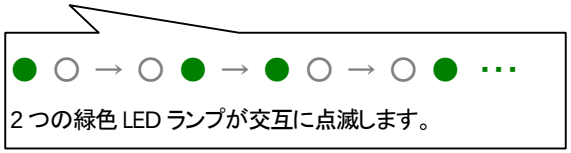


7. 録音／再生をする

手をハンドルにおいたまま簡単にメモをとるために、本製品はボイスメモ録音機能を持っています。

録音をする

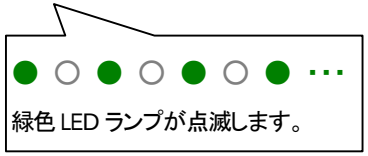
1. 録音ボタン[REC]を 1 回押すと、録音が開始されます。



2. 録音ボタン[REC]をもう 1 回押すと、録音が終了されます。

再生をする

録音したメッセージを再生するには、再生ボタン[PLAY]を 1 回押してください。



録音可能時間は約 50 秒です。録音可能時間を超える前に録音を終了してください。
通話を開始してから、ボイスメモの録音を始めるまでには 3 秒おいてください。

8. その他の機能

音量を調節する

音量調節は、本体下部のつまみで調節してください。

スピーカーを切り替える

内部スピーカーは、カーステレオのラジオ受信機とカースピーカーを使って通話を聞くこともできます。

1. スピーカーモードスイッチで【C. SPK】モード（右）を選んでください。

2. FM 周波数を 88.1、88.5、88.7、89.4 のいずれかにチューナーを合わせてください。
※FM ラジオ局で使用していないプリセットチャンネルを選ぶことをおすすめします。

3. 内部スピーカー戻す場合は、1 で【SPK】モード（左）を選んでください。

携帯電話に通話を切り替える

1. マルチボタンを 2 回押してください。

2. 本製品に携帯電話を再接続する場合には、もう一度マルチボタンを 2 回押してください。

本製品は精密機器です。お手入れをする際には以下の内容を充分に守ってください。

⚠注意

●本製品は防水ではありません。液体や蒸気にさらさないでください。

●研磨剤を含む洗剤を使用しないでください。傷などがつく恐れがあります。

●極端な高温や低温にさらさないでください。

●本体またはバッテリーパックを火中に投じないでください。爆発の恐れがあります。

●本製品を鋭利な物体と接触させないでください。損傷の原因になります。

●本製品を長時間使用しない場合は、節電のため電源をお切りになり、高温やほこりを避けて乾燥した場所に保管してください。

10. 安全ミニ知識

本製品をお使いになる際には、法律／条令に従って安全に正しくお使いください。運転中に本製品を使用する場合には、常に道路や運転に注意を払い、責任を持って安全に運転をしてください。

平成 16 年 6 月 9 日に交付された改正道路交通法では、自動車・自動二輪車・原動付自転車の運転手が、走行中に携帯電話を手に持って通話したり、画面を注視した場合など、道路における交通の危険を生じさせなくても、道路交通法（第七十一条第五号の五）に違反となり、**5 万円以下の罰則**、**反則金**（大型車 7,000 円、普通車 6,000 円、原付 5,000 円）と**減点 1** が科せられます。

⚠警告

●通話を開始する前の準備操作は、車を安全な場所に停車させた状態で行ってください。走行中の操作は危険ですので、絶対に行わないでください。

11. クイックガイド

こんなとき	対処方法	表示
ペアリングをしたい。	マルチボタンを 1 押す。	CONNECTED
電話に出たい。	マルチボタンを 1 回押す。	CALLING
電話を切りたい。	マルチボタンを 1 回押す。	HANGUP
電話を拒否したい。	マルチボタンをすばやく 2 回押す。	REJECT
リダイヤルしたい。	マルチボタンをすばやく 2 回押す。	REDIAL
電話をかけたい。	携帯電話から通常通りダイヤルする。	CALL
ボイスダイヤルしたい。	マルチボタンを 1 回押す。	VOICEDIAL
通話を切り替えたい。	マルチボタンを 2 回押す。	TRANSER/CONNECTED
カーステレオで聞きたい。	スピーカーモードスイッチを切り替える。	

12. 故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをお確かめください。
それでも異常や故障がみられるときは、販売店または“お問い合わせ先”にご相談ください。

こんなとき	対処方法
電源が入らない。	・電源スイッチが ON になっていますか？ ・本製品が十分に充電されていますか？ ・携帯電話が十分に充電されていますか？ ・本製品と携帯電話の距離は使用可能距離ですか？その間に壁や他の電子機器などの障害物がありませんか？ ・きちんとペアリングできていますか？
ペアリングできない。	・Bluetooth 対応の携帯電話ですか？ ・もう一度ペアリングし直してください。※
音声が聞こえない。 雑音が多く聞こえる。	・スピーカーモードはきちんと内部スピーカー（左）になっていますか？ ・音量は調節しましたか？ ・携帯電話が圏外になっていませんか？ ・電波強度がより良く、干渉が少ない場所へ移動してください。 ・健康ネックレスなどの磁性体が本製品または携帯電話の近くにありませんか？
電話番号がきちんと表示されない。	・12 桁以上の番号は後ろの部分が表示されます。 ・携帯電話会社によっては、特に国際電話の場合、ナンバーディスプレイに対応していない場合があります。この場合は携帯電話本体にも表示されません。

※ペアリングが失敗した場合、以下の方法でペアリングをし直してください。

1. 携帯電話のペアリングリストからアイテムを削除する。
2. 携帯電話と本製品の電源を一度切り、再び電源を入れる。
3. 本書の手順に従って、もう一度ペアリングをする。

11. クイックガイド

Bluetooth の仕様	Version2.0 + EDR
サポートする Bluetooth のプロファイル	Headset および Hansfree Profile
周波数範囲	2.4GHz スペクトル
入力電圧	DC12V～24V
サイズ	293mm(L)×95mm(W)×42mm(H)
重量	400g
動作温度	−20℃～70℃

※本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

保証規定

1. この製品保証書は、本書に明記した期間内において、取扱説明書等に従って正常な使用をしていたにもかかわらず製品故障が発生した場合に、製品の無償修理をお約束するものです。

2. 保証期間内の無償修理は、故障製品を当社までお送り頂き、修理完了品又は代替品をお客様に返送すること（センドバック方式）とします。本書に記載された“お問い合わせ先”からご案内した宛先まで故障製品を送付してください。配送料はお客様負担でお願い致します。（但し初期不良は除く）

3. 保証期間内であっても以下の項目に該当する場合は、無償修理の範囲外とさせて頂きます。
   〇取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合
   〇お買い上げ後の輸送や移動に際し、落下や衝撃等によって生じた故障及び損傷
   〇火災、地震、落雷、風水害、その他天変地異等の外部的要因によって生じた故障及び損傷
   〇消耗品の交換（但し初期不良は除く）
   〇本製品保証書の提示がない場合
   〇本製品保証書の所定事項に記入がない場合、又は字句を不当に書き換えられた場合

4. 修理によって交換された故障製品、不良部品の所有権は当社に帰属するものとします。

5. 製品の損害状況によっては、修理を承れない場合もあります。

6. 本製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障又は使用によるその他の損害については、当社はその責を一切負わないものとします。

7. 本製品保証規定及び本製品の仕様や規格の内容は、改良のため予告無しに変更する場合があります。

8. 本製品保証規定は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

9. 本製品保証書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管をしてください。

免責事項

〇地震水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

〇本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化、損失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

〇取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

〇当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

当社は、お客様の個人情報やご相談内容、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業者等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

販売元 ： 株式会社 Cubix Japan